

平成22年6月18日

平成22年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第5回 6月下旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門(山本)
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

○カタクチイワシ卵の出現状況

6月上旬より減少したが、前年と比べて約2倍多かった。

前年	平成21年6月17日	(17点の平均)	28.5 個
前回	平成22年6月1日	(7点の平均)	178.7 個
今回	平成22年6月17日	(17点の平均)	54.4 個

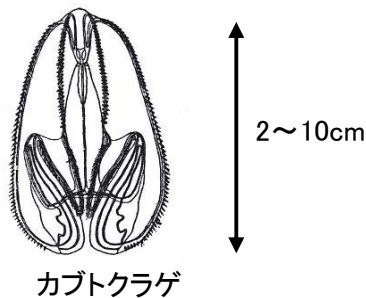
○カタクチイワシ稚仔魚の出現状況

6月上旬より減少したが、前年および平年と比べて2倍以上多かった。

前年	平成21年6月17日	(17点の平均)	8.8 尾
前回	平成22年6月1日	(7点の平均)	58.6 尾
今回	平成22年6月17日	(17点の平均)	17.0 尾

○プランクトン調査

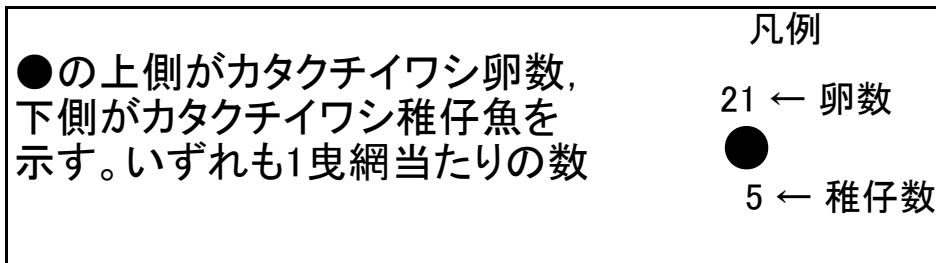
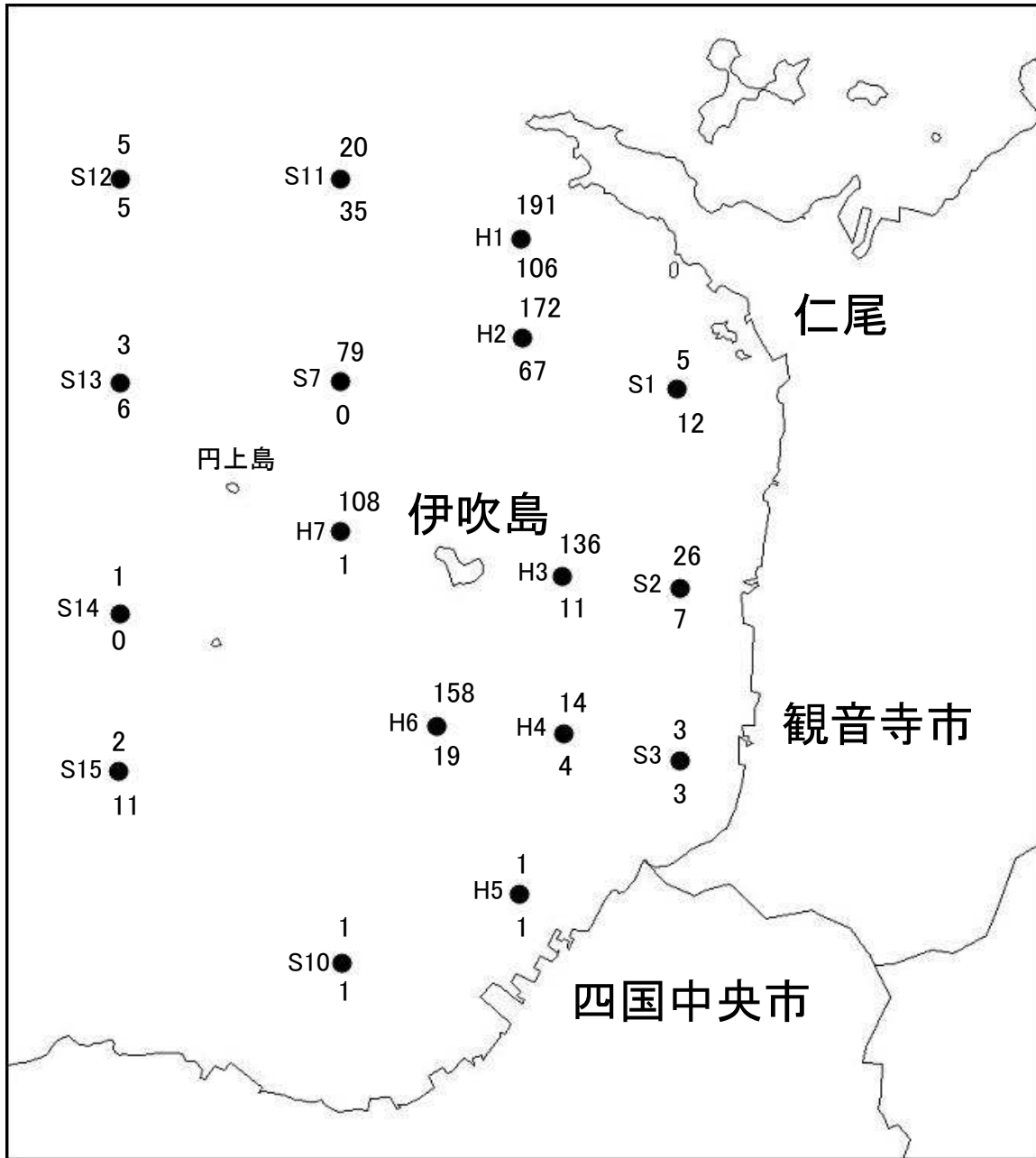
プランクトン量は平年並みであったが、優占種はノクチルカ(夜光虫)であり、餌として重要なカイアシ類の量はあまり多くなかった。また、円上島周辺でカブトクラゲが多かった。

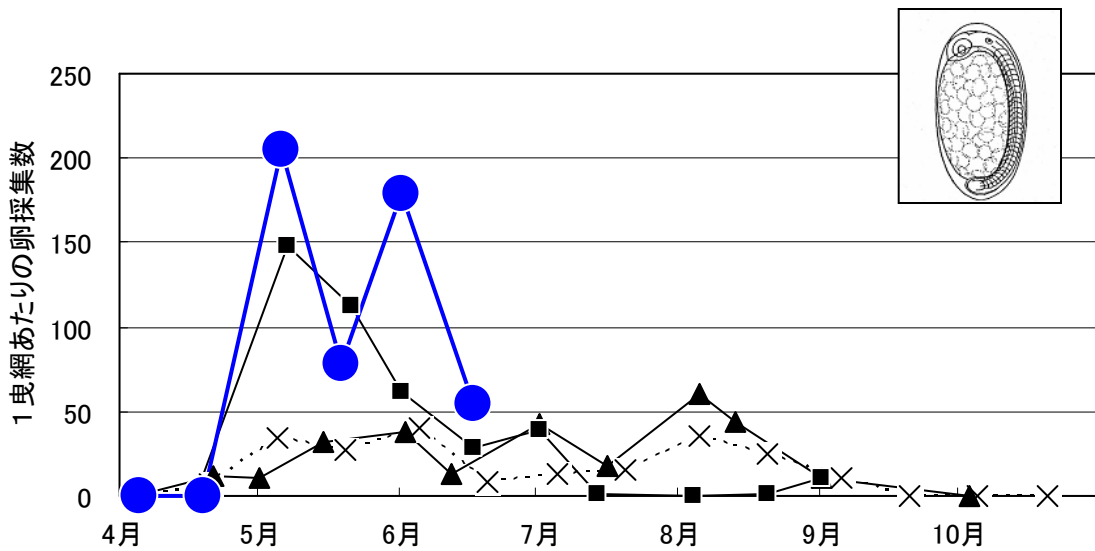


カブトクラゲ

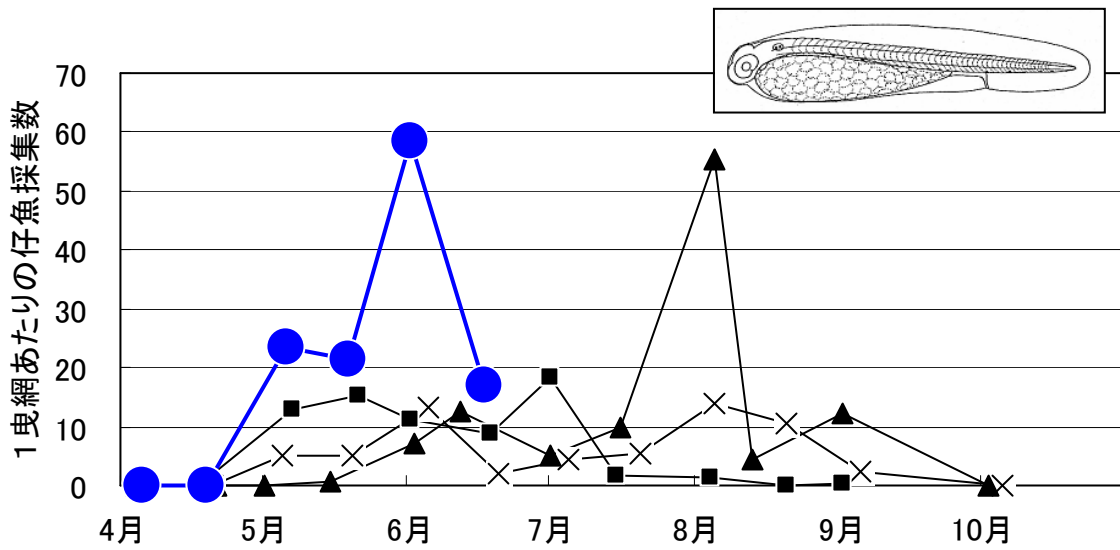
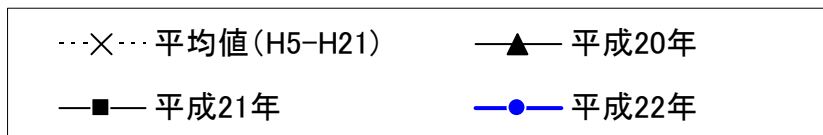
次回の調査は7月1日(木)の浅定調査に合わせて実施予定

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(6.17)

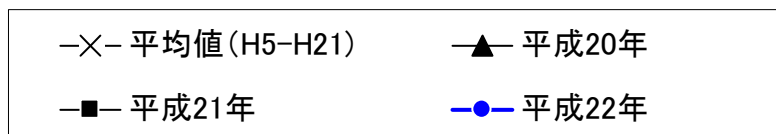




燧灘におけるカタクチイワシの卵出現状況



燧灘におけるカタクチイワシの仔魚出現状況



平成22年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(5回目)

6月17日

S T	曳網水深(m)	表水温(°C)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ稚仔	マイワシ稚仔	その他稚仔
H1	20	21.5	191	0	19	106	0	37
H2	20	21.3	172	0	100	67	0	17
S1	20	22.3	5	0	2	12	0	3
S2	20	21.2	26	0	9	7	0	1
H3	20	20.6	136	0	13	11	0	0
S3	20	22.7	3	0	1	3	0	2
H4	20	21.3	14	0	6	4	0	3
H5	20	22.3	1	0	2	1	0	1
S10	20	22.4	1	0	0	1	0	0
H6	20	22.2	158	0	34	19	0	2
H7	20	20.3	108	0	3	1	0	6
S7	20	21.4	79	0	6	0	0	1
S11	20	21.1	20	0	14	35	0	7
S12	20	21.4	5	0	7	5	0	5
S13	20	20.6	3	0	4	6	0	8
S14	20	20.6	1	0	2	0	0	1
S15	20	22.0	2	0	3	11	0	2
合計			925	0	225	289	0	96
7点平均		21.4	111.4	0.0	25.3	29.9	0.0	9.4
平均		21.5	54.4	0.0	13.2	17.0	0.0	5.6

※7点平均は浅海定線調査を行っているH1～H7の平均